

保護者様

唐津市立納所小学校
校長 益田 宏**「新型コロナウイルス感染」に関する情報発信の基本方針について**

若草の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が私たちの生活を脅かすようになって2年が過ぎました。依然として収束の目途がたたない状況ではありますが、少しずつ新型コロナウイルス感染症に関する新しい情報が分かってきたことにより、保健福祉事務所等の対応も変化をきています。そのような状況を鑑み、「本校における新型コロナウイルス感染に関する情報発信の基本方針」を以下のように取り決めましたのでお知らせいたします。

今後も「陽性者の個人情報保護の観点」と「児童・保護者の学校に対する不安感の解消」の両立を図りながら情報発信を進めていきたいと考えています。保護者様のご理解とご協力をお願いいたします。

4月22日からこの方針に基づいて情報発信をします。

【学校からはなまるメールで連絡する場合】

- 児童・教職員に陽性者が出た場合→**全学年**の保護者に連絡します。
※個人名や学年等、個人情報は掲載しません。
※**当該学年児童は体調の経過観察等が必要になる場合がありますので、当該学年には、学年で陽性者が出たことも連絡します。**

【学校から特に連絡をしない場合】

- 児童・教職員の同居家族等が陽性者となり、**児童・教職員が濃厚接触者となった場合**
- 児童・教職員の同居家族等の学校や職場で「陽性者」が出て、**同居家族が濃厚接触者となった場合**

※「学校から何も連絡が来ていない」ということは、学校は「教育活動ができる状況」であるとお考えください。また、学校は連絡の必要があると判断した場合は迅速に連絡しますので、「はなまるメール」にてご確認ください。

裏面もご確認ください

◎要待機者について

新しく、学校において、接触状況確認基準や、陽性者からの聞き取りをもとに、濃厚接触者の可能性がある方を「要待機者」として特定することになりました。（5日間の自宅待機及び7日目までの健康観察等）

【濃厚接触者と要待機者について】

『濃厚接触者』

- 新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と近距離で接触、あるいは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方を指します。

保健所福祉事務所が調査を行い、個別に濃厚接触者に該当するかどうかを判断します。

- 7日間の自宅待機

『要待機者』

- オミクロン株が主流である間、保健所による調査について、感染リスクが高い同一世帯内や重症化リスクの高い方が入院・入所している医療機関・高齢者施設に重点化され、学校において実施されないことから、学校において、接触状況確認基準や、陽性者からの聞き取りをもとに、濃厚接触者の可能性がある方を「要待機者」として特定します。

- 5日間の自宅待機および7日目までの健康観察等